

九州電力(株)玄海原子力発電所の廃棄体に係る廃棄物確認証の分割数について

1. はじめに

現状、廃棄物確認証は、確認が終了した廃棄体を速やかに定置するため、日々の廃棄確認が終了した日毎に交付いただく運用としており、九州電力(株)玄海原子力発電所に係る「廃棄物埋設確認申請書(廃棄体用)」(2019埋埋発第55号(2019埋埋発第68号で一部補正))については、充填固化体1,720本で廃棄物確認証を10分割としている。

廃棄物確認証の分割数は、電力各社と年度毎の廃棄体受入本数を調整した受入計画等に基づき設定した、濃縮・埋設事業所での受入・検査等の計画から申請書毎に決定している。

2. 受入・検査本数の考え方について

(1) 受入本数

受入本数は、年度毎に各電力会社の発電所からの本数を調整して決定しており、その本数は、各電力会社の事情によって異なる。

(2) 検査本数

検査本数は、検査処理能力が1時間当たり最大5容器(40本)であり、始業前点検などの準備および後片付け、書類作成等を考慮すると、概ね1日5時間の検査が可能であることから、検査本数としては最大200本程度となる。

3. 本申請廃棄体に係る廃棄物確認証の分割数について

上記2.の考え方を基本とし、1日の検査計画本数に対して不足(端数)が生じる場合は、不足分を別に受入れた廃棄体(別申請)と組み合わせて検査を行っている。

本申請廃棄体1,720本については、次のとおり検査に要する日数を10日として計画しており、廃棄物確認証の分割数を10としている。

	検査予定日	検査予定本数
1日目	2020年2月26日	192本(玄海分)
2日目	2020年2月27日	178本(玄海分)
3日目	2020年3月2日	198本(玄海分)
4日目	2020年3月3日	168本(玄海分)
5日目	2020年3月4日	192本(玄海分)
6日目	2020年3月5日	168本(玄海分)
7日目	2020年3月9日	192本(玄海分)
8日目	2020年3月10日	162本(玄海分)
9日目	2020年3月16日	198本(玄海分)
10日目	2020年3月17日	168本(玄海分72本+東海第二 <sup>※1</sup> 分96本)

※1: 2019埋埋発第54号(2019埋埋発第73号で一部補正)

以上